

## 土浦協同病院小児ICU患者数, HMV/長期MV患者数 1

- 土浦協同病院の医療圏:人口102万人, 小児人口14万人, 面積1800平方km
- ICU病床:救命救急センター12床のうち2床, 小児科4床  
他にレスパイト入院(HMV)+長期MV=2-5床
- 2006-2008年3年間の小児ICU患者数(人口100万人対象)  
院外発生例のみ(予約入院, 予定手術入院を除く)  
3年間で189名, 2006年=61名, 2007=66, 2008=59, 年平均=63名  
年齢:0歳=85名(45%), 1歳=32名(17%), 2歳=14名(7%), 3歳=8名(4%),  
4歳=10名(5%), 1-4歳=64名(34%), 5歳以上=40名(21%)  
救命救急センターICU=68名(36%), 小児科ICU=121名(64%)  
MV=73名(39%), 虐待=9名(5%)

## 土浦協同病院小児ICU患者数, HMV/長期MV患者数 2

- 2006-2008年3年間の小児ICU患者数(人口100万人対象)  
疾患内訳:外傷14名(7%), 熱傷4名, 窒息4名, 溺水2名, 薬物中毒2名,  
頭蓋内出血(内因性)3名, 急性腹症4名, 脳炎脳症13名(7%),  
髄膜炎9名(5%), 呼吸障害40名(21%), 循環障害・心疾患40名  
(21%), 痙攣38名(20%)  
死亡=13名(7%):先天異常5名, CPA2名, 脳炎脳症・心筋炎・VF・脳  
腫瘍・消化管穿孔・外傷それぞれ1名ずつ  
0歳死亡=5名:染色体異常3, 窒息1, 脳炎脳症1  
1-4歳死亡=5名:外傷(頭蓋内出血)1, 消化管穿孔1, 脳腫瘍1, ミト  
コンドリア異常1, 新生児仮死後1  
5歳以上死亡=3名:VF(CPAOA), 心筋炎(補助循環無効), Noonan  
下線は救命率を改善すべきケース

## 土浦協同病院小児ICU患者数, HMV/長期MV患者数 3

- 茨城県(人口299万人)の小児HMV/長期MV患者数

小児HMV=36名

長期MV(3カ月以上)=19名

- 以上より全国の患者数を推定する。

人口100万人で年間患者数60名, HMV12名, 長期MV6名

→全国は130倍

→ **全国で, 年間小児ICU患者数=8000**

**HMV=1600**

**長期MV=800**